

ふくじゅそう

2018

1

No.41



病院の理念 地域とともに世界を視野に
信頼される最善の医療を

基本方針

1.質の高い安全な医療 2.救急医療 3.国内外の医療救援活動
4.地域連携 5.教育・研修・研鑽 6.患者・職員満足度の向上



福岡赤十字病院

日本赤十字社

新年明けましておめでとうございます。

昨年の世界に目を向けますと、まずイスラム国による恐怖政治とテロリズムに世界は震撼しました。武力による制圧の中、戦時の医療救護も赤十字の使命ですが、掟なき紛争であるが故に、その実施は困難を極めています。

昨年夏頃からバングラデシュ南部にミャンマー南部の一部族が迫害を逃れ越境避難を続けています。その数はすでに60万人を超え、劣悪な環境で困窮に喘いでいます。当院からは現在、看護師2名が現地に赴き赤十字社による大規模医療救護活動に従事しています。

北朝鮮問題も昨年一気に深刻化しました。あつてはならないこととは言え、難民の殺到に対する医療救護、ミサイル着弾による大量の負傷者の救護等、まさかの備えも現実味を帯びてきました。

昨年7月の朝倉市における豪雨災害に際しては、地元医師会、赤十字はじめ様々な団体からの医療救護班、ボランティアなどの協働により、地域の医療を守り抜くことが出来ました。貴重な経験ではありましたが、今年こそは災害のない年であってほしいと思います。



院長 寺坂 禮治

日本の医療は、少子高齢化による社会構造の急激な変化に対応できる新たな医療提供体制の構築を迫られています。私たち自身の意識改革、行動変容を求められる荒波の中ですが、山積する国内外の問題に比すれば幸せな苦労と言えます。おおらかに受け止めながら、今年も国民医療の安全、安心を守るため、職員一同弛まぬ努力をしてまいります。よろしくご指導、ご支援の程お願い申し上げます。

迎春



とっくろす!計画



新しいCT装置が導入されました



15 番CT室

東芝社製 Aquilion ONE NATURE Edition 320 列 CT

17 番（救急）CT室

東芝社製 Aquilion Lightning Helios Edition 80 列 CT

これまで使用していた16列CTに比べて、検出器の列数が格段に増えており、撮影時間の大幅な短縮が可能となりました。これに伴い、造影剤の減量も可能となっています。

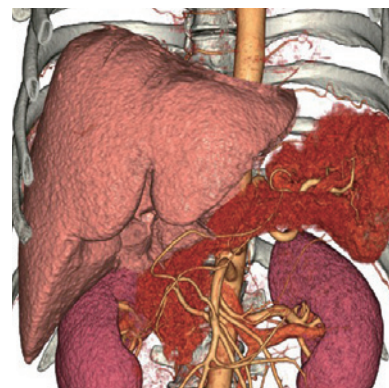
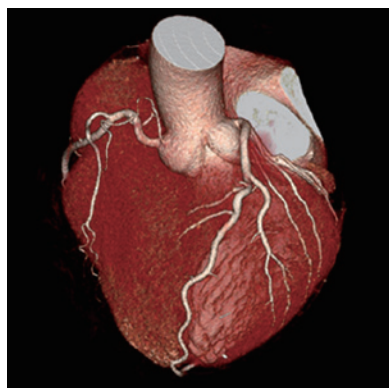
また、検出器の性能向上および逐次近似再構成 FIRST や AIDR 3D Enhanced などによるノイズ低減が可能となり、低線量での撮影が可能となりました。

とくに320列CTでは、16cm幅の検出器を有し、心臓や頭全体を1回転(最速0.275秒)で撮影できます。また、連続撮影することにより機能検査

を行うことができます。

救急撮影室に導入されたCTでも画像再構成の高速化により、撮影と同時に画像をすぐに確認することができ、時間的に制限のある救急患者さんの診断を迅速なものとしします。さらに、左右に動く寝台は患者さんの位置を容易に装置の中心にすることができ、位置合わせが困難な救急患者さんの画質の低下を抑制します。

また、スキャン長200cmの寝台が採用され、全身を一気に撮影することも可能です。



当院外科では一般外科、消化器外科、呼吸器外科、移植外科、乳腺内分泌外科分野の診療に携わっております。日本外科学会認定専門医が10名（うち指導医7名）、日本がん治療認定医機構がん治療認定医5名を始め、それぞれの分野の専門医が病状に合わせた最新の治療を行っています。

消化管穿孔や血気胸のみならず急性虫垂炎、ヘルニア嵌頓などの診療は緊急を要し、手術までの時間がその後の予後に大きく影響することもあり、迅速な対応が必要です。**緊急手術**を24時間365日体制で実施しています。

悪性腫瘍に対する治療法は絶え間なく発展を続けており、常に最新・最適な治療法を選択しています。近年内視鏡手術が急速に広まってきましたが、その実施に当たっては最新設備や手術のための十分な準備が必要です。当院では手術設備を一定期間毎に更新し、日本内視鏡外科学会技術認定

医が専門的知識と技術を基に内視鏡手術に携わり、今後は**手術支援ロボット**の導入も計画されています。

透析患者さんは、慢性腎不全による全身への悪影響があるのみならず、日常生活を大きく制限されています。日常生活の制限を緩和するために**移植医療**は必要不可欠です。当院では生体腎移植は勿論、緊急で行う死体腎移植でも全国トップレベルの成績を残し、患者さんの予後、QOL改善に貢献してきました。

これまで糖尿病の治療は内科医の領域と考えられてきましたが、近年外科手術が奏功することが分かってきました。今後、**肥満代謝外科**として当院でも実施が計画されています。

すべての患者さんに喜んで頂ける医療を目標に他科の先生方と協力しながらチーム全員で頑張っています。



▲外科医師一同（前列左から）小島部長・本山部長・中房副院長・永井部長
（後列左から）井上副部長・中房医師・堤医師・永松医師・小倉副部長・山元副部長・古賀医師・錦医師・本庄医師

部署 紹介

地域医療連携室

当院は平成23年4月に地域医療支援病院に承認され、その役割を担って今年で7年目を迎えます。地域医療連携室は、コーディネーターとして地域の先生方と密に連携し、ご紹介いただいた患者さんの情報をもとに病院理念である「質の高い安全な医療の提供」に貢献することを使命に掲げています。スタッフは、地域医療連携室長と副室長の医師2名を主軸に、事務職員5名、事務パート2名、看護師7名、MSW3名の総勢19名から構成されています。前方連携から後方連携の幅広い業務に加え、病床管理を中央化した部署となっています。前方連携の医療連携課では、平成28年度より病院全体の取り組みとして、医療連携に対する基本方針を策定し、紹介受入体制の強化を図り、「かかりつけ医」と当院の「担当医」が直接お話をすることで、より円滑かつスピーディな連携を行っています。後方連携の入退院支援課では、地域医療機関への転院を多く行う一方で、各病床機能を把握した上での在宅復帰を目指した転院も行っています。加えて入退院支援強化として

入退院支援看護師を中心に各科外来看護師も在宅復帰を視野に入れて情報共有を行い、在宅復帰に向けて早期介入ができるよう各科外来と入院病棟との継続看護を行う体制となっています。

また11月現在、「登録医」として361医療機関もの地域の先生方に、かかりつけ医として緊密な関係を築き、途切れのない医療を患者さんに提供するために当院にご登録をいただいております。登録医の先生方に利用提供させていただいている放射線機器・放射線治療に関しても、本年11月にはCTの更新を行い、新たに320列と80列の新規の機器を2台導入しております。これに伴いより精密なCTの検査が可能となっております。地域の先生方から日々ご要望やご意見を賜っており、連携室としてもより質の高い安全な医療を少しでも提供できるよう改善に努めているところです。地域医療連携室は病院の顔としての自覚を持ち、地域の先生方の安心・信頼の窓口になれるよう、速やかかつ的確な対応を日々実践していくことが重要と考えております。



▲中央左 副室長（副院長）中房祐司 ・ 中央右 室長（副院長）目野宏



地域とともに！

登録医紹介

当院の基本理念である「地域とともに世界を視野に信頼される最善の医療を」
行うための心強いパートナーとなる登録医の先生方をご紹介します。今回は
『池田バスキュラーアクセス・透析・内科』と『そえじま内科クリニック』です。

医療法人 心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科

得意分野：腎臓内科、人工透析、シャント手術

先生に
インタビュー

アピールポイントについて

手術室を完備し、日帰りでシャント作成・再建術・PTA手術などを行っています。日本では数少ない在宅透析治療におけるカテーテル透析も取り入れています。常に最先端の医療を提供するため、学会発表やスタッフ教育を通じた知識の研鑽はもとより、最新の医療設備を整えて治療にあたっています。治療を行う上で患者さんの栄養状態が非常に重要と考えており、常勤の管理栄養士がデータ管理に基づいて栄養指導を行っています。また、ご自宅での生活に困難が生じている患者さんには、併設する訪問看護ステーションの看護師が訪問して体調管理や在宅支援を行っています。

当院との地域連携についてどのようにお考えですか？

腎臓内科以外にもいろいろな科の先生と直接電話をすることができ、救急部にも話ができるので連携を取りやすいです。高齢化の中で患者紹介の際に急を要することも多くなっているため、これからの連携の在り方について一緒に考えていく場があるとよいと思います。

地域の皆様にメッセージをお願いします

当院では、透析患者さんの足病の問題にも力をいれており、日本下肢救済・足病学会の認定士資格をもった看護師と血管診療技師（CVT）認定資格を持った臨床工学技士がおり、ABI や SPP などの検査機器を備えています。当院で維持透析をしている患者さん以外でも、お困りのことがあれば検査だけでも来て頂くことができます。また、腎炎や透析導入前の保存期腎不全の治療も行っていますし、透析導入のみを当院で行うこともできますので、お気軽にご相談ください。



▲ 池田潔院長

基本情報

- ◎ 院長：池田 潔
- ◎ 住所：〒810-0012 福岡市中央区白金1-20-3 紙与薬院ビル1F、2F
- ◎ TEL：092-526-4810
- ◎ FAX：092-526-4812
- ◎ 診療科目：腎臓内科、人工透析、バスキュラーアクセス、一般内科
- ◎ 診療時間：（外来）月水金 10：00～12：00、14：00～16：00
火木土 10：00～12：00
（透析）月水金 8：30～最終開始10：00、16：00～最終開始18：00
火木土 8：30～最終開始10：00
（血液アクセス緊急治療）月～金 9：00～17：00
- ◎ 休診日：（外来）日・祝 （透析）日



そえじま内科クリニック

得意分野：消化器内科、総合内科

先生に
インタビュー

アピールポイントについて

地域に貢献できるクリニックを目指し、開業以降13年間、土日も診療を続けています。専門は消化器内科で、胃カメラや大腸カメラを得意としており、年間2,000件ほど実施しています。カメラは痛みが少ない鼻から入れるもので、レーザー光で病変を診ることができる新しい機器を使っています。診療当日に検査をしていただくこともできますのでご相談ください。消化器以外にも、高血圧や糖尿病などの生活習慣病や呼吸器疾患など、総合内科専門医として幅広く診察をしています。各種検診、予防接種（小児も含む）、禁煙外来など、土日も平日同様に受け付けていますので、平日に時間のない方も安心してご来院頂けます。

当院との地域連携についてどのようにお考えですか？

当院は清美大橋を渡ってすぐという立地のため、南区から受診される患者さんも多く、地域での信頼度の高い日赤を紹介できるのは大変ありがたいです。

地域の皆様にメッセージをお願いします

当院では丁寧な問診を心掛けています。患者さん自身が感じている体の異変をいろいろな検査による科学的なデータと合わせることで、最適な治療法が見つかると考えています。受診される際には些細なことでも気になることや心配なことがあれば、どうぞ遠慮なくご相談ください。



▲ 副島昭院長（前列右）とスタッフの皆さん

基本情報

- ◎ 院長：副島 昭
- ◎ 住所：〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4丁目9-21
- ◎ TEL：092-411-4321
- ◎ FAX：092-411-4322
- ◎ 診療科目：内科・消化器内科・呼吸器内科・糖尿病内科・循環器内科
- ◎ 診療時間：月～金 9：00～13：00
14：30～18：00
土・日 9：00～13：00
- ◎ 休診日：祝



福岡赤十字病院外来診察担当医一覧表

○：新患若しくは再来 ▲：午後再来（予約のみ）●：（予約のみ）※再来は原則予約制です。 平成30年1月1日現在

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野	備考
総合診療科	居原 毅	○				○	内科一般・生活習慣病 睡眠時無呼吸症候群	
	林 武生	○				交替制		
	平峯 智			○				
	総診当番医	○	○	○	○	○		
消化器内科	青柳 邦彦			▲	○		消化管 (食道・胃・小腸・大腸)	副院長 部長 副部長
	平川 克哉				▲			
	工藤 哲司		▲	○				
	近藤 雅浩	▲				○		
	末永 文彦	○				▲		
	野村 亜貴子		▲					
腎臓内科	野坂 佳愛		○		▲		腎臓	部長 副部長
	満生 浩司	▲	○	○				
	黒木 裕介			▲	○			
	中井 健太郎	▲				○		
	中川 兼康	○	▲					
	伊豆丸 堅祐	○	▲					
糖尿病・代謝内科	大澤 めぐみ						糖尿病	部長
	佐々木 伸浩		○		○	○		
	川本 徹	○		○	●	●		
	中尾 晶子	●		●	●	●		
内分泌内科	坂本 和可子			●	●	●	内分泌・糖尿病	部長
	中川 瑞穂		○	○		○		
循環器内科	目野 宏		○	●	●	●	循環器	副院長 部長
	古財 敏之	○				●		
	松川 龍一				○			
	栗林 祥子		○			○		
	増田 征剛					○		
	甲木 雅人			○				
	徳留 正毅			○				
	松本 翔							
	石丸 晃成							
	西村 遼平							
呼吸器内科	河口 知允	○			○	○	呼吸器一般	部長
	工藤 国弘			○	▲			
	山下 翔							
	長谷川 真紀							
肝臓内科	早田 哲郎		○	○	○	○	肝疾患一般	部長 副部長
	西澤 新也	●			○			
	土屋 直壮	○						
	柴田 久美子							
血液・腫瘍内科	谷本 一樹		○		○	○	血液疾患一般 固形腫瘍の化学療法 ※水曜日は隔週交替制	部長 副部長
	河野 一郎	○						
	坂本 佳治			交替制				
	山中 育未							
脳神経内科	北山 次郎	○		○			脳卒中・神経疾患	部長
	三本木 良紀		○		○			
	岡田 卓也				○			
	北村 泰佑				脳卒中			
膠原病内科	井上 靖	▲	●	○		○	膠原病	部長
	甲斐 達也			▲				
感染症内科	石丸 敏之		○			▲	感染症一般 ※水曜日は隔週	部長
	鎗水 彰			●				
	有田 康佑							
外科	寺坂 禮治						一般外科 消化器外科、肝胆脾外科 乳腺・内分泌外科 呼吸器外科 腹腔鏡下・胸腔鏡下手術 胃移植、胃不全外科 ERCP、PTCD、EST	院長 副院長 部長 部長 部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長
	中房 祐司	○	○			○		
	永井 英司		○			○		
	本山 健太郎	○	▲			○		
	小島 雅之		○			○		
	山元 啓文		○			○		
	井上 重隆		○			○		
	小倉 康裕		○			○		
	堤 宏介		○			○		
	錦 建宏	○	○			○		
	永松 伊織		○			○		
	林 早織		▲	○		▲		
	古賀 智子		○			○		
	中房 智樹		○			○		
	本庄 由佳		○			○		
	乳腺担当	○	○	○	○	○		
	河野 博之		▲					
	宮本 和幸		○			○		
	今坂 堅一				▲			
心臓血管外科	松田 健作						心臓外科 大動脈瘤、血管外科	副院長 部長 副部長

※急患の方はこの限りではございません。

●診療開始時間……午前8時40分

●平日時間外及び休日急患診療（当直体制）

○内科系※ ○外科系※ ○循環器科 ○産婦人科

※当直体制のため必ずしも専門医の診療は受けられないことがありますのでご了承ください

○小児科 平 日（祝日を除く） 17時～19時30分

土曜日（祝日を除く） 13時～19時

【備考】急患以外の一般の患者さんにつきましては、土、日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休診日です

再来は原則予約制です。出張等で休診する場合がありますので、事前に各診療科にお尋ねください。

☎092-521-1211（代表）

病院管理者【院長】寺坂 禮治【副院長】河野 博之、中房 祐司、目野 宏、青柳 邦彦【副院長兼事務部長】古澤 智久【看護部長】松永 由紀子

平成30年1月発行（第41号）福岡赤十字病院企画推進課 〒815-8555 福岡市南区大楠3丁目1番1号 TEL 092-521-1211 URL <http://www.fukuoka-med.jrc.or.jp>

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野	備考
脳神経外科	継 仁	○				○	脳神経外科疾患	部長 部長
	吉岡 努			手術日				
	平田 陽子		○					
	松田 浩大							
皮膚科	竹下 弘道	○	○	○	○	○	一般、尋常性乾癬 アトピー性皮膚炎	部長
	木村 七絵			○	○	○		
眼科	大石 誠一郎	○	交替制	○	○	○	糖尿病性網膜症 白内障、緑内障	部長
	瀧 瑠美子	○		○	○	○		
整形外科	泊 真二	○					脊髄・脊髄外科 関節外科・リウマチ 膝関節・脊髄外科・一般 手の外科・外傷・一般	部長 部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長
	伊藤 康正	○		○				
	由布 竜矢							
	安原 隆寛	○		○				
	岡 和一朗	○						
	島田 英二郎			○				
	國分 康彦	○		○				
	西田 真	婦			婦	産		
	遠城 幸子	産婦	産	婦	婦	産		
	一戸 晶元	産	婦	婦	婦	産		
産婦人科	和田 智子	婦	婦			産	周産期 悪性腫瘍、良性腫瘍 腹腔鏡手術	部長 部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長
	吉田 紘子	産				産婦		
	平川 真梨子		婦	産		婦		
	愛甲 碧	産婦	産婦	産婦	産婦			
	嶋田 幸世	産婦			産婦	産婦		
	泉 りりこ							
	波多江 健	○		○		○		
	久保 鋭治			○				
	檜山 麻衣子	○				○		
	高田 結		○			○		
小児科	中島 康貴	○				○	一般・腎疾患 一般・神経 一般・循環器 一般・腎疾患 循環器 神経 循環器（第1金曜日午後のみ）	部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長
	西村 真直		○			○		
	原田 達生		○			○		
	非常勤（神経再発）			●				
	非常勤（循環器再来）					※		
	耳鼻咽喉科	非常勤		●		●		
	形成外科	濱田 裕一	○		○			
	泌尿器科	柚木 貴和	交替制	●	交替制	●		
	秋武 正和		●	交替制	●	●		
	河野 将和		●					
精神科	平井 良樹	●				交替制	一般・行動療法・強迫性障害 ※完全予約制、新患は月・水・金	部長 部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長 副部長
	岡部 彩美							
	岡田 達憲							
	非常勤				▲			
	芝田 寿美男	●	●	●	●	●		
	非常勤			●	●	●		
	齒科・歯科口腔外科	左坐 春喜	○	○	○	○		
	樺山 哲郎	○	○	○	○	○		
	放射線科	松尾 芳雄						
	高津 憲之							
麻酔科	日野 将吾						術中管理	部長 部長 部長 部長 部長 部長 部長 部長 部長 部長
	生野 慎二郎							
	江口 明							
	迎 雅彦							
	堀江 利彰							
	津田 幸毅							
	秋吉 瑠美子							
	西川 文							
	千々岩 絵里子							
	坂本 由美							
病理診断科	村山 和哉						人体病理一般 検体検査管理	部長 部長 部長 部長 部長 部長 部長 部長 部長 部長
	藤田 綾							
	西山 憲一							
	友尻 茂樹							
	荒武 憲司							
	大矢 浩史							
	皆川 雄郷							
	村瀬 美奈子							
	健診部	田中 道子						

●受付時間 月曜日～金曜日（初診・再診）8:10～11:00

※下欄に記載のない診療科・曜日については上記通りの受付となります

●総合診療科	（初診）	総診当番医は内科系医師による交替制です
●呼吸器内科	（初診・再診）	月・水・木・金のみ
●心臓血管外科		火・木のみ
●脳神経外科	（初診・再診）	水曜日は手術日とさせていただきます
●皮膚科	（初診）	月 8:10～10:00（火～金は通常通り）
	（再診）	完全予約制
●眼科	（初診）	火・木 8:10～10:00（月・水・金は通常通り）
	（再診）	完全予約制 ※第1・3・5火曜日は新患のみ
●整形外科		木 8:10～10:00（月・水・金は通常通り）
		火曜日は手術日とさせていただきます
●産婦人科	（初診・再診）	火・木 8:10～10:00（月・水・金は通常通り）
●耳鼻咽喉科		完全予約制
●精神科	（初診）	月・水・金のみ（完全予約制）
	（再診）	完全予約制
●歯科	（再診）	完全予約制

患者さんの紹介につきましては地域医療連携室で承ります。

（時間外・土日祝日につきましては夜間受付に切り替えて24時間体制でお受けします）

専用 TEL ☎☎ 0120-521-993 専用 FAX ☎☎ 0120-521-992